

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2024.1.31
No.477



業況 BSI 2 期連続低下も、5 期連続で水面上 (2023 年 10～12 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2023 年 10～12 月期の県内企業の業況実績
2024 年 1～3 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2023 年 10～12 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 4.4 (前期比 3.8 ポイント低下) 2 期連続低下も、5 期連続で水面上
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 津軽上昇、青森、県南低下
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 3 期連続低下、「出荷高 BSI」 5 期ぶり上昇
「受注高 BSI」 2 期連続上昇
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 2 期連続上昇
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期ぶり上昇、非製造業 2 期連続低下
2. 経営上の問題点 ⇒ 「人員不足」最多 以下「仕入単価上昇」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 4.5$ (当期比 8.9 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2024 年 1 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 493 社

回答企業 298 社 (回収率:60.4%)

(産業別) 製造業 64 社 建設業 67 社 卸売業 55 社 小売業 42 社 運輸・サービス業 70 社

(地区別) 青森地区 114 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 86 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 98 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 今井 亮平

1 2023年10～12月期の業況

[1] 業況 ～2期連続低下も、5期連続水面上～

◎全産業「業況BSI」は、4.4(前期比3.8ポイント低下)2期連続低下も、5期連続水面上

製造業 14.1(同12.5ポイント上昇)、非製造業 1.7(同8.1ポイント低下)

<上昇> 小売業 0.0(同12.8ポイント上昇) 飲食料品、各種商品小売などが寄与

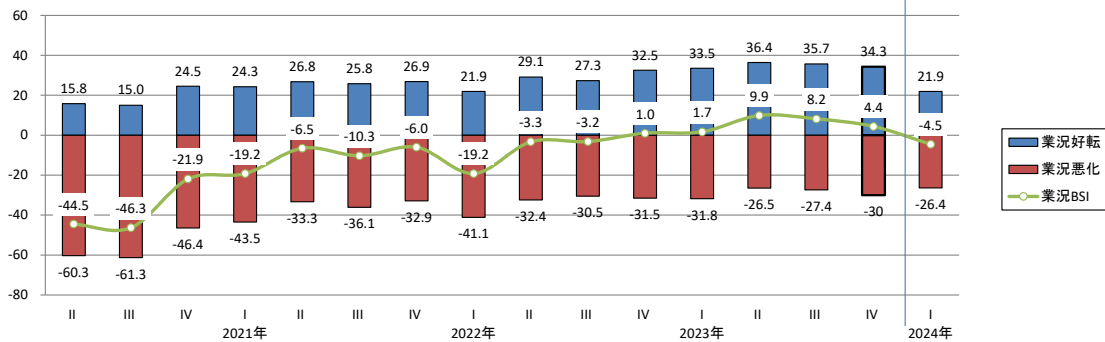
製造業 14.1(同12.5ポイント上昇) 食料品、業務用機械器具などが寄与

<低下> 建設業 4.5(同5.8ポイント低下) 総合工事、設備工事がマイナス寄与

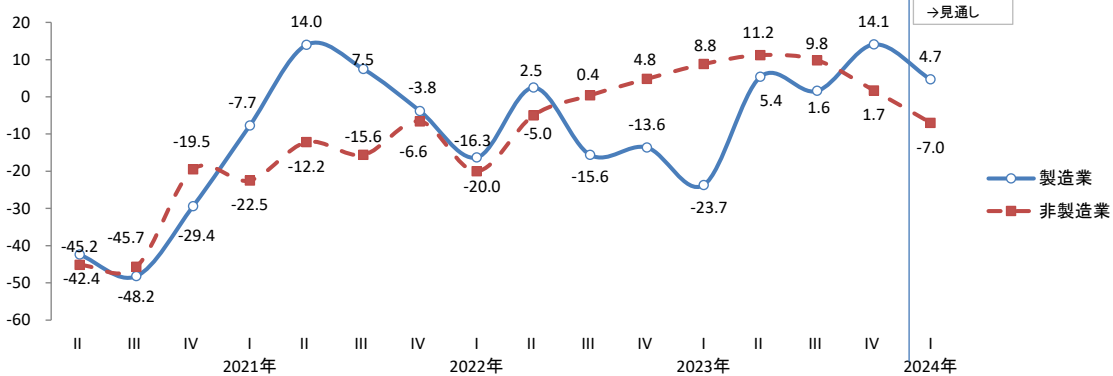
卸売業 △9.3(同15.2ポイント低下) 飲食料品、建築材料などがマイナス寄与

運輸・サービス業 8.6(同17.3ポイント低下) 道路貨物運送などがマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				非製造業	合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2022年10～12月期	-13.6	-12.5	17.5	-11.9	17.7	4.8	1.0
2023年1～3月期	-23.7	-8.0	-3.0	15.7	29.6	8.8	1.7
2023年4～6月期	5.4	-5.5	6.2	8.3	34.7	11.2	9.9
2023年7～9月期	1.6	10.3	5.9	-12.8	25.9	9.8	8.2
2023年10～12月期	14.1	4.5	-9.3	0.0	8.6	1.7	4.4
来期見通し	4.7	-7.5	-16.7	-14.6	6.1	-7.0	-4.5

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」津軽上昇、青森、県南低下～

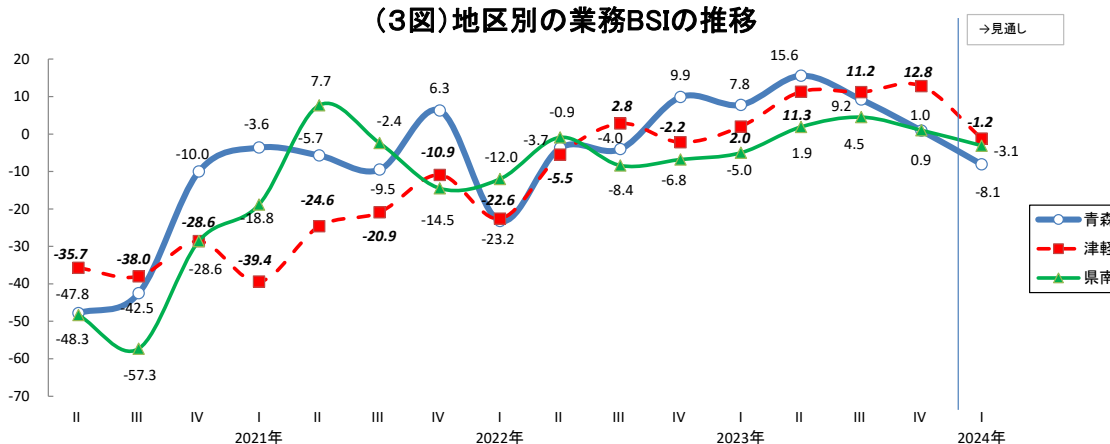
◎青森地区「業況BSI」 0.9（前期比 8.3ポイント低下）

◎津軽地区「業況BSI」 12.8（同 1.6ポイント上昇）

◎県南地区「業況BSI」 1.0（同 3.5ポイント低下）



(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年10-12月期	9.9	-2.2	-6.8	5.0	-4.8	-8.3	23.8	4.8	-4.2
2023年1-3月期	7.8	2.0	-5.0	-16.0	-10.0	-7.4	10.7	-5.0	0.0
2023年4-6月期	15.6	11.3	1.9	-7.7	4.3	-24.0	3.8	4.2	-4.0
2023年7-9月期	9.2	11.2	4.5	0.0	11.8	-17.4	-13.6	11.1	0.0
2023年10-12月期	0.9	12.8	1.0	-10.5	19.0	-13.0	-5.3	13.6	-4.3
来期見通し	-8.1	-1.2	-3.1	-26.3	4.8	-17.4	-31.6	13.6	-4.3
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年10-12月期	27.4	21.2	16.4	0.0	-11.8	-43.5	22.7	32.6	2.0
2023年1-3月期	33.8	15.5	15.0	-4.3	30.0	-25.0	22.5	26.0	15.0
2023年4-6月期	31.2	12.7	13.7	-4.0	-10.5	0.0	24.6	3.8	10.9
2023年7-9月期	17.8	8.2	14.0	-4.5	-10.5	15.4	3.1	19.6	-3.8
2023年10-12月期	-1.4	0.0	4.1	8.7	10.5	8.3	0.0	15.6	2.1
来期見通し	-10.3	-13.3	-2.1	-13.0	-21.1	-8.3	0.0	4.4	-4.2
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年10-12月期	5.9	2.3	4.0	3.4	-5.6	-13.1	11.2	-6.8	6.9
2023年1-3月期	7.1	6.3	5.1	3.9	-11.2	-7.0	4.8	1.0	4.3
2023年4-6月期	10.5	16.1	5.9	3.3	-5.2	-18.6	8.9	3.2	3.9
2023年7-9月期	2.6	9.8	15.2	-0.9	-3.1	-7.5	11.2	7.3	1.8
2023年10-12月期	9.2	2.4	7.4	-0.9	6.0	1.0	5.6	3.6	10.4
来期見通し	9.3	2.4	10.6	-8.3	-4.9	3.2	-0.9	-2.4	6.3

[3] 売上高～3期連続低下～、出荷高～5期ぶり上昇～、受注高～2期連続上昇～

◎「売上高 BSI」 0.6 (前期比 13.0 ポイント低下) 3期連続低下 ↘

<低下> 小売業△4.8(同 9.1 ポイント低下) 機械器具、その他の小売などがマイナス寄与
卸売業△3.7(同 9.8 ポイント低下) 飲食料品、建築材料などがマイナス寄与
運輸・サービス業 7.4(同 18.2 ポイント低下) 道路貨物運送などがマイナス寄与

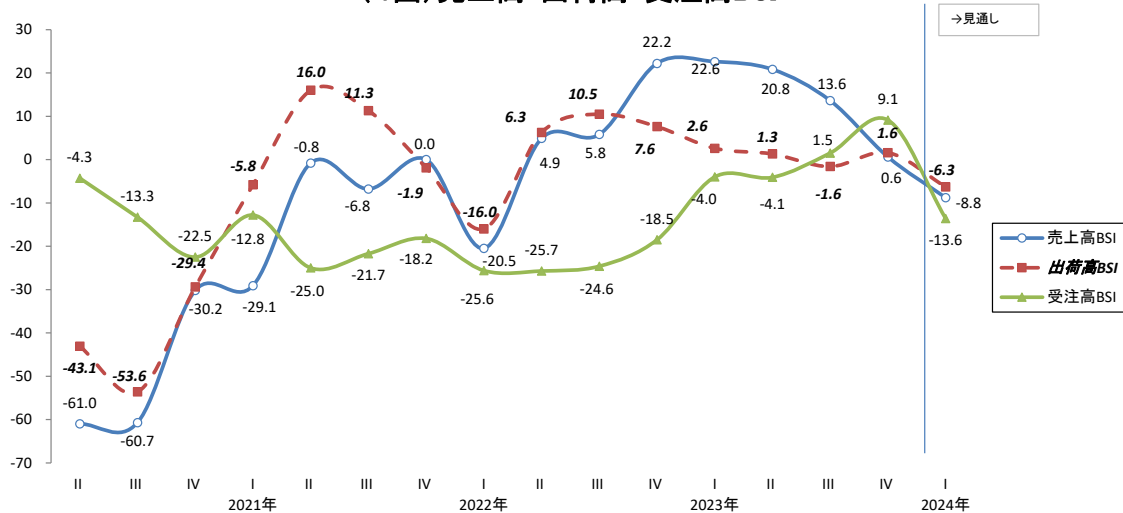
◎「出荷高 BSI」 1.6 (前期比 3.2 ポイント上昇) 5期ぶり上昇 ↗

業務用機械、窯業・土石製品、電子部品などが寄与

◎「受注高 BSI」 (建設業) 9.1 (前期比 7.6 ポイント上昇) 2期連続上昇 ↗

職別工事が寄与

(4図) 売上高・出荷高・受注高BSI

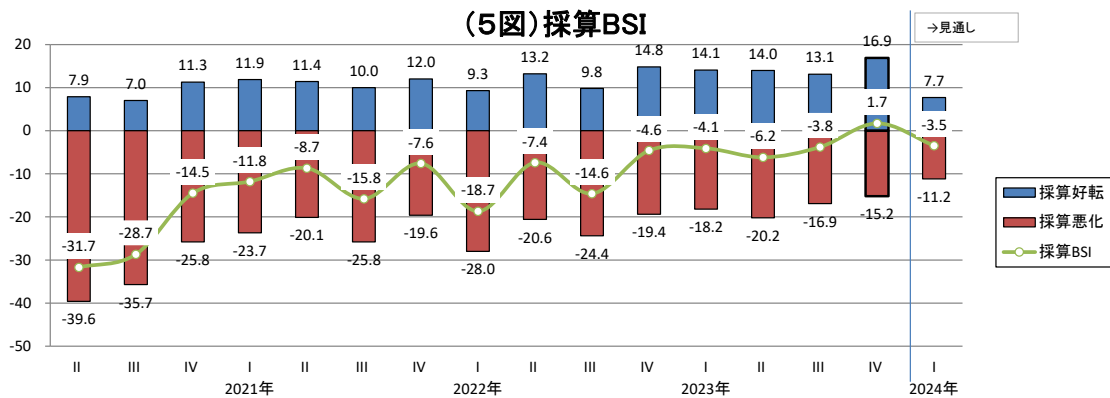


[4] 採算 ～「採算BSI」、2期連続上昇～

◎全産業「採算BSI」1.7（前期比5.5ポイント上昇）2期連続上昇

<上昇> 小売業 7.1(同15.8ポイント上昇) 飲食料品、その他の小売などが寄与
 製造業 3.1(同11.2ポイント上昇) 業務用機械器具、食料品などが寄与
 卸売業 3.6(同8.1ポイント上昇) 飲食料品、建築材料などが寄与
 建設業 △4.7(同1.3ポイント上昇) 職別工事、設備工事が寄与

<低下> 運輸・サービス業 1.5(同3.6ポイント低下) 宿泊、鉄道などがマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業2期ぶり上昇、非製造業2期連続低下～

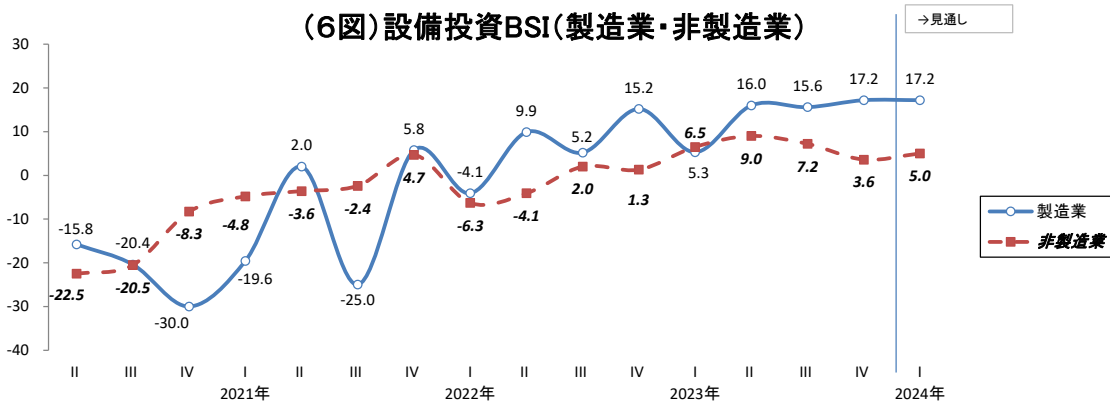
◎「製造業」17.2（前期比1.6ポイント上昇）2期ぶり上昇

窯業・土石製品、電子部品・デバイス・電子回路などが寄与

◎「非製造業」3.6（前期比3.6ポイント低下）2期連続低下

<上昇> 小売業 2.8(同14.4ポイント上昇) その他の小売、機械器具などが寄与
 卸売業 △1.8(1.4ポイント上昇) 建築材料、その他の卸売などが寄与

<低下> 運輸・サービス業 12.3(同6.7ポイント低下) 宿泊、社会福祉などがマイナス寄与
 建設業 0.0(同15.2ポイント低下) 総合工事、職別工事などがマイナス寄与

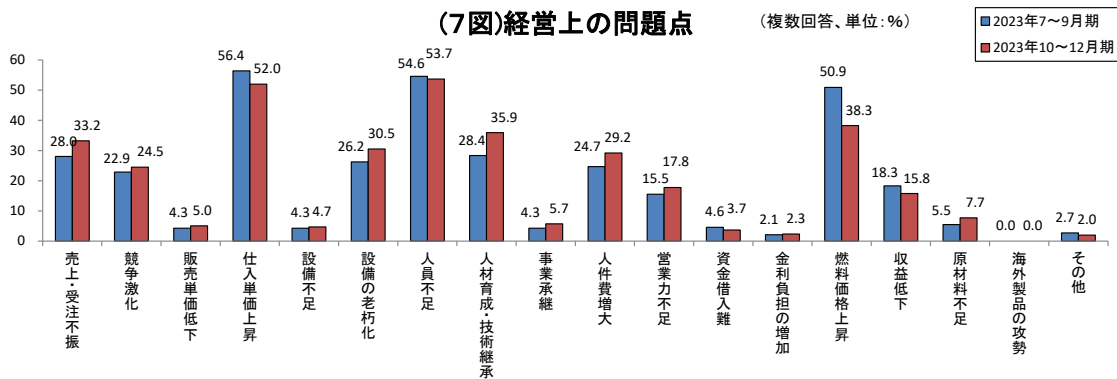


2

経営上の問題点 ～「人員不足」が最多～

◎「人員不足」が53.7%と最多

- ・全産業 「人員不足」最多 53.7% 次いで「仕入単価上昇」52.0%
- (製造業) 「仕入単価上昇」最多 70.3% 次いで「燃料価格上昇」53.1%
- (非製造業) 「人員不足」最多 58.1% 次いで「仕入単価上昇」47.0%

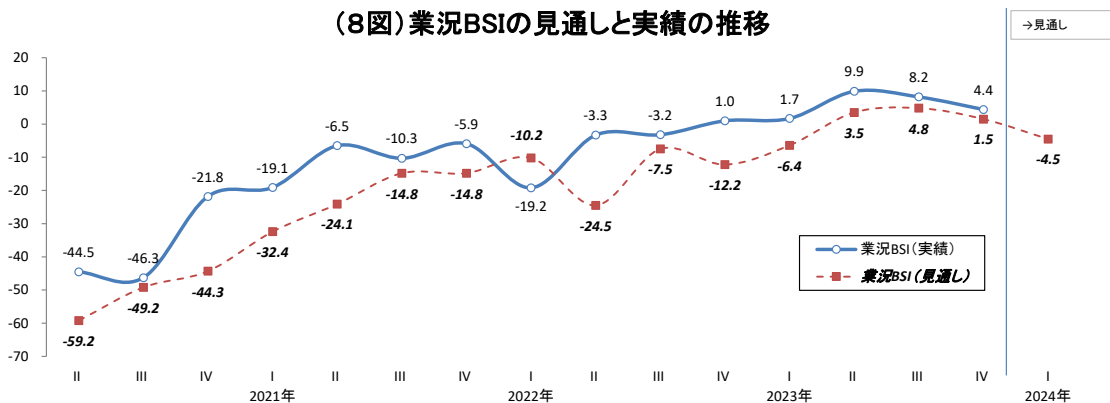


3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2024年1～3月期)の全産業「業況BSI」△4.5(当期比8.9ポイント低下)

- <低下> 運輸・サービス業 6.1(同 2.5ポイント低下) 飲食店などがマイナス寄与
- 卸売業 △16.7(同 7.4ポイント低下) 飲食料品、機械器具などがマイナス寄与
- 製造業 4.7(同 9.4ポイント低下) 窯業・土石製品などがマイナス寄与
- 建設業 △7.5(同 12.0ポイント低下) 職別工事、設備工事などがマイナス寄与
- 小売業 △14.6(同 14.6ポイント低下) 各種商品、機械器具などがマイナス寄与



【特別調査】 県内企業の2023年冬のボーナス支給状況

企業業況調査と並行して、県内企業の2023年冬のボーナス支給状況について特別調査を実施した。調査要領は企業業況調査と同様であり、回答企業は243社であった。

ー 平均支給額は前年比5.3%増、全産業で増加 ー

◎県内企業の2023年冬のボーナス平均支給額は28万2,933円（前年比5.3%増、1万4,177円増）

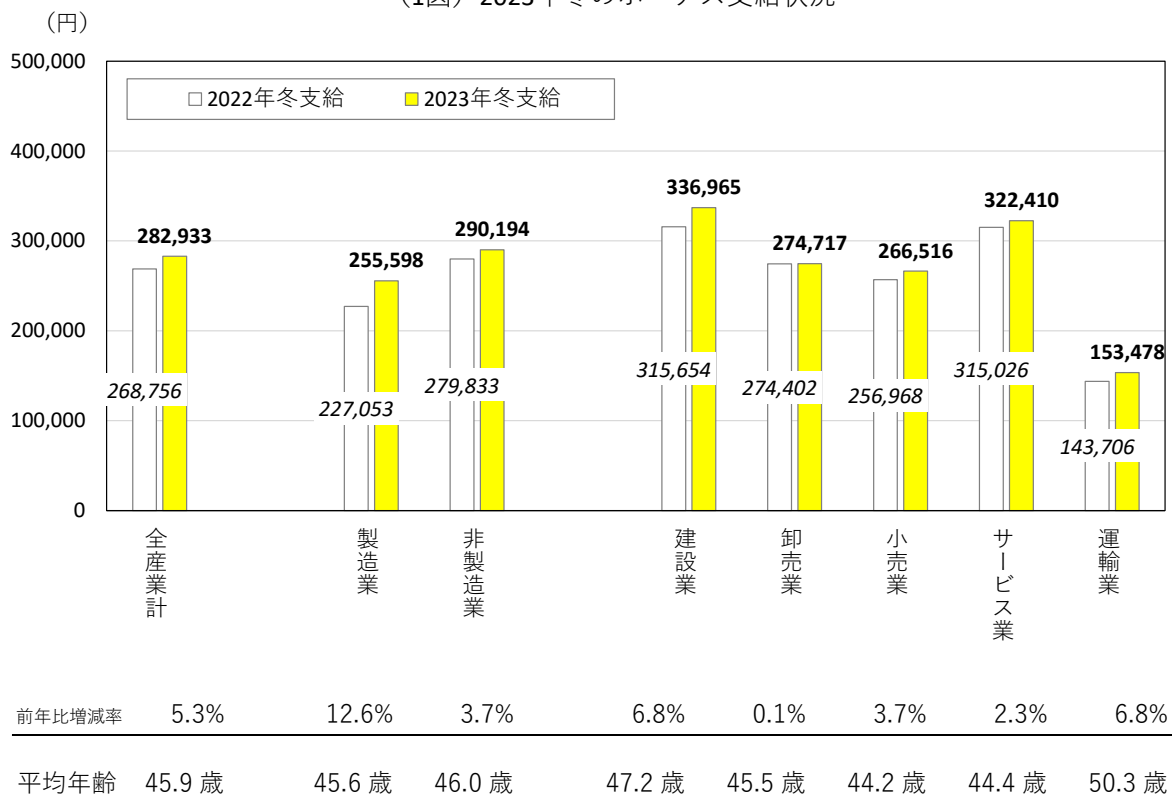
◎産業別平均支給額

製造業	25万5,598円(前年比12.6%増、2万8,545円増)
非製造業	29万194円(同3.7%増、1万361円増)
〈増加〉建設業	33万6,965円(同6.8%増、2万1,311円増)
運輸業	15万3,478円(同6.8%増、9,772円増)
小売業	26万6,516円(同3.7%増、9,548円増)
サービス業	32万2,410円(同2.3%増、7,384円増)
卸売業	27万4,717円(同0.1%増、315円増)

- ・製造業、非製造業を含めた全産業において、前年実績を上回った。
- ・非製造業では建設業の増加度合いが大きく、増加金額は2万円を上回った。
- ・支給額の最多は建設業で33万6,965円、最少は運輸業で15万3,478円となった。

(以上 1図 参照)

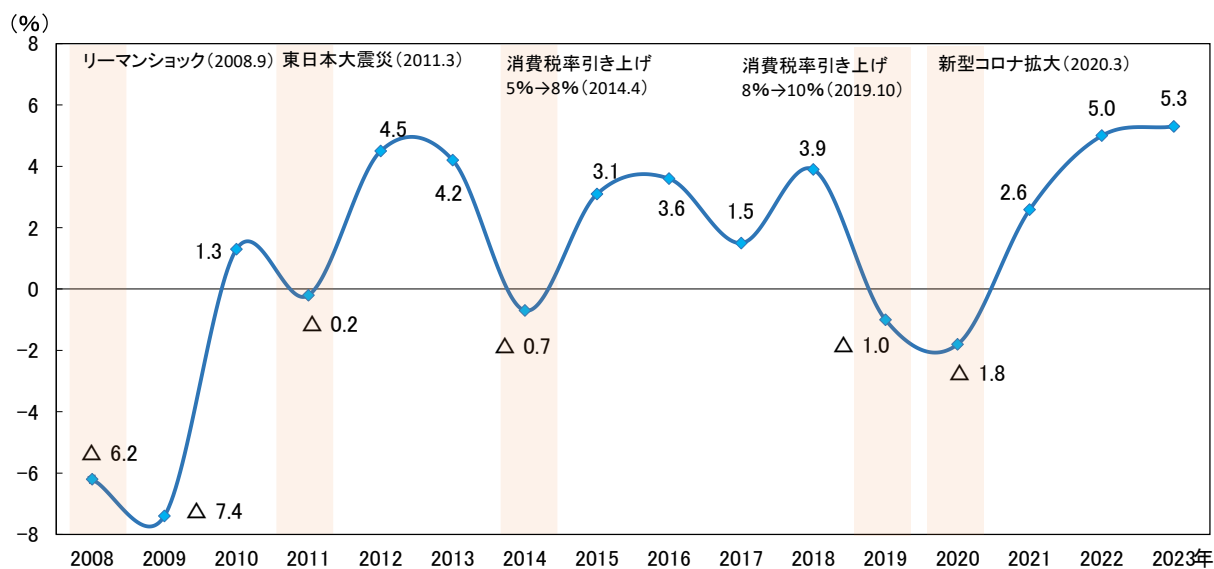
(1図) 2023年冬のボーナス支給状況



・ **平均支給額は、3年連続前年比プラス**

・ 県内企業の冬のボーナス平均支給額(弊社グループ調査)は、5.3%増と3年連続前年比プラスとなり、新型コロナウイルス影響による落ち込みからの回復傾向がみられた。

(2図)冬のボーナス対前年増減率の推移



【本件に関する照会先】

あおもり創生パートナーズ株式会社

担 当: 今井 亮平

TEL. 017-718-3161